

# いかっぼくんニュース



## 5年「自然学校に行ってきました！」



とったと〜



美味しい



いい景色



●全力で登山に取り組むこと、しんどそうな友達がいたら声をかけてあげることが目標にしていました。友達に、「がんばれ。」や「あともう少し。」など、たくさん声をかけることができたので、全員に登り切れてとてもうれしかったです。ほかにも、たくさん声をかけていた友達もいたので、真似をしてみたいと思いました。

●自然学校では主に3つのめあてがあります。「全力・協力・考動」これは、226人全員が心がけないとけがにつながったり、プログラムがなくなったりします。5分前行動をしたり、全員で助け合ったりすることが大切だと私は分かりました。これは、5年生の大切なめあてだと私は思います。

●自然学校に行く前は、不安な気持ちとワクワクした気持ちが混ざっていました。あっという間だった自然学校はとても楽しかったです。振り返ってみれば、たくさんのがあったけれど、何事にも負けず、「全力」「協力」「考動」をこれからも続けていきたいです。

●この自然学校の4泊5日で、5分前行動やサイレント移動をしたり、全力で登山をしたりと、私は「全力」「協力」「考動」の3つのめあてを心がけることができたと思います。これからもこのめあてに加えて、校長先生が最後に話していた「感謝」も大切にして一生懸命頑張っていきたいです。

●自然学校では、「全力」「協力」「考動」だけではなく、「仲間の大切さ」や「学校では学べない自然の大切さ」「家族の大切さ」を学ぶことができました。特に「仲間の大切さ」は、一人だったらできないことも、仲間がいると出来ることもあるということに気づくことができたので、これからも仲間を大切にしていきたいです。

●自然学校で学んだことは、「全力」「協力」「考動」とあと1つあります。それは、たがいに励まし、たがいに助け合うことです。励まし合うと力がわき、「がんばろう！」という気持ちになり、助け合うことで、お互いに頑張れるということです。学んだことを、学校生活でも活かしたいと思います。

●ぼくは、スタンプ大会の踊りを全力で踊り切りました。このスタンプ大会は、協力をする場でもありました。みんなと息を合わせてバブリーダンスと学割ってるダンスを踊って協力しました。今回の自然学校での経験から、普段の生活にも生かしていけたらなと思いました。

●私は最初キャンプファイヤーが不安でした。はにかしいと思ったけど、火が付き始めてからは楽しくなって恥ずかしさが吹っ飛びました。全力で踊ったり全力で歌ったり、神戸ではあまりできない特別な体験ができて良かったです。

●自然学校に行って頑張ったことは、何事にも全力で取り組むことや仲間と協力すること、サイレント移動や10分前行動をして、みんなが楽しめるように考えて動くことです。成長したことは、切りかえがとても早くなったことです。これからも続けて、本物になるように頑張ります。

●行く前に頑張ったことは、5分前集合をすることや気持ちをつくることです。学校でしっかりとできてからじゃないと、自然学校でもできないからです。成長したことは、言い方を考えて、相手のことを考えるようになったことです。自分で決めた目標もできたと思うので、これで満足せず、これからも意識して頑張りたいです。

●ぼくは山登りで、班のみんなと協力して背中を押して登れたのでよかったです。つかれたときもあったけど、全力で登山をがんばれました。そして自然学校で、あいさつがだれにでもできるようになったのでよかったです。自然学校のめあて3つが達成できたのでよかったです。

●私は自然学校が不安でした。でも、いざ行ってみると、楽しいことばかりで、とてもあいさつができるようになったので、成長できた自然学校になりました。自分にとって楽しく成長できたのでよかったです。